

# Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま  
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて  
福島県の魅力を発信していきます。

May.2023 Vol.53

シンポジウムの模様を YouTube にてアーカイブ配信中です!



福島県では、3月5日(日)に元NEWS ZEROのメインキャスターとしてもお馴染みの村尾尚さんや宇宙飛行士の山崎直子さんなどをお招きし、「ふくしま復興とSDGsを考える県民シンポジウム」を開催しました。当日は、県内の中学生や地元で活躍される方々にも御登壇いただき、「復興」と「SDGs」の観点から、それぞれの取組や今後の展望などについてお話しがあり、御参加の皆さんと一緒に福島の実情について考える大変良い機会となりました。

シンポジウムの模様はYouTubeにてアーカイブ配信中です。  
右記のQRコードよりアクセスの上、是非ご覧ください!

コチラから  
ご覧ください



[https://www.youtube.com/watch?v=Na415i\\_u9pE](https://www.youtube.com/watch?v=Na415i_u9pE)

## 県外から参加した東京農工大学の学生の感想

福島は震災があつて大変なところという印象を持っていたが、シンポジウムでのお話しや浜通りの視察を通して、これだけ技術が進んでいて、福島だからこそできることを一人一人が受け取り熱心に取り組むことで、世界に広げられるものになっていると実感した。このことを自分事として捉え、周りに伝えていくとともに私自身もまた福島を訪れたいと思った。

工学部 機械システム工学科4年(当時)  
新井 乃理花

私は約4年前から浜通り地域で稲の研究を行っている。除染の影響で肥沃度が下がってしまった土壌で作物を育て、その重さや茎の数を数えるといった地道な活動である。これまで、研究結果が福島県の皆さんにどういった影響を与えているのか実感することはなかったが、今回のシンポジウムを通して、福島が目指す将来の姿などを感じることができて大変良かった。これからも福島の実情に貢献できるような研究を行っていきたい。

大学院 農学部・農学専攻 生物生産科学コース 修士1年(当時)  
川島 健太郎

# 早稲田大学 国際学生寮 WISH 実地研修で福島を視察!

東日本大震災・原子力災害からの復興や福島県が目指す将来の姿に興味・関心を持った学生が、浜通り地域を直接見て、福島のいまを肌で感じて、抱える課題等を一緒に考えました。



## 東日本大震災・原子力災害伝承館 語り部講話



12年前の原発事故がどうして起こったのか、そこから今までのような道を進んでいるのかを学んだ。確かに、東京電力は事故を起こしてしまった責任があると思うが、今日のような取り組みをしているのを知ることによって考え方が変わった。語り部講話の中では、「明日その人がいるとは限らない」というフレーズが最も心に残っている。実際にその出来事を体験した人から聞くことで重みが増し、周りの人をより大切にしようと思った。

荻野 頌太

## 福島第一原子力発電所 双葉町内



福島第一原発は、想像していた場所とは全く異なっていた。今でも瓦礫が残り、防護服をきた作業員さんがいたため、まだまだ廃炉までは時間がかかることが分かった。双葉町では、震災の日にタイムスリップしたような感覚になった。今も避難生活を送っている人、戻りたくても戻ることができない人、その日を境に二度と会えなくなってしまった人がいると考えた時、涙が出そうになった。今回の研修で学んだことを身近な家族や友人へ伝え福島の現状を知ってもらおうと思った。

川島 有紗

## 小高ワーカーズベース 福島ロボットテストフィールド あすびと福島



小高ワーカーズベースでは、パッション溢れる代表の方から単一企業に依存しない地域産業発展の重要性を学んだ。福島ロボットテストフィールドは、震災を逆手に取り失敗のできる実験場を開発したアイデアに驚嘆した。あすびと福島では、研修の学びなどを通して自身が将来どうありたいかを真剣に考え抜き、語り合った。これまで言語化できていなかった自分の考えを言葉にすることができて、とても有意義な時間になった。

森 翼冨

## ワンダーファーム アクアマリンふくしま



ワンダーファームでは、オランダの技術を取り入れたトマト栽培を行っていることに驚いた。飼っているハチによる受粉や、土も工夫し養液栽培を行うなど、学校の授業で学んだ方法との違いがとても面白かった。アクアマリンふくしまでは、津波被害を受けながらも、4か月後に再オープンに至った道のりを知り、地元の人に元氣や生きる活力を与えたのだらうと感じた。また、他の水族館とは違った展示方法の工夫が施されていることが印象的で、家族や友達に紹介したいと思った。

坂口 綾香

早稲田大学 国際学生寮WISH × 福島県

発行：ふくしま応援隊 株式会社久慈設計